

藤井乙男 （おとこの） 國文學者、俳人、文學博士。慶應四年七月十四日淡路國生れ、昭和二十一年五月二十二日歿（八六—一九四）。號乙翁、紫影、紫影生。明治二十二年帝國大學文科大學國文科卒。第四、第八高等學校教授を経て京都市大教授。昭和五年帝國學士院會員。

著書『探亂便覽』（編、明治二十二年十一月十一日大阪・明昇堂）、

『近松門左衛門』（明治二十七年九月十六日金港堂書籍株式會社）『近

代文學叢書』（、『俗談論』（明治二十九年五月十九日富士房）、『紫

林子評釋』（藤井紫影名、明治四十一年四月六日有朋堂書店）、『志

ら雲』（同、合著、大河桂月・笹川臨風・樋口龍歌編、明治四十一年二月五日白

高有倫堂）、『談話大辭典』（編、明治四十二年二月二日有朋堂書

店）、藤岡作太郎著『東圃遺稿・卷一』（國學日本評論史）『（共著、矢一

共編、明治四十四年六月二十一日、卷二）『鎌倉室町時代文學史』（大正

四年五月二十一日、卷四）『近代小説史』（六年一月二十三日大倉書店）、

『新釋源氏物語』（藤井紫影名、先々釋等沼波遺音共著、一之卷、明治四十四

年九月十五日、二之卷、大正二年五月二十日新潮社）、『出海記』（合

著・彙文堂編、大正八年九月十五日京都・彙文堂書店）、『註解』
新譯竹取

物語』（大正十年二月五日大博多成

象堂・東京成象堂）『國文新譯文庫』、

『校註』沙石集』（編輯及解説、昭和二

年六月十日文獻

書院）『國文學名

著集』（、『



『の草』（藤井紫影名、昭和四年二月二十五日京都・白川）、『曲鶴

五人女詳解』(昭和八年)二月五日木鐸社)、
 『江戸文學叢書』(昭和六年九月十日岩波書店)、
 『日本文學講座・第八卷―江戸時代上編』
 (合著、昭和七年)二月十日新潮社)、
 『食のこころ』(合著、宮崎小次郎編、昭和十七年)二月十五日京都・晁文社)、
 『史話辨談』(昭和十八年四月十五日京都・晁文社)、
 『校註風俗文選通釋』(藤井紫影名編、昭和十九年四月)十日昭森社)、
 大田全齋著『談苑』(解説、富永牧大校訂、昭和十九年十一月十日養徳社「古典叢刊」)、
 『藤井乙男著作集』(第一卷『近世小説研究』昭和二十一年九月)二十日大阪・秋田屋)、
 『奥の細道研究』(合著・瀧原退藏編、昭和二十二年九月五日京都・靖文社)、
 『談の研究』(昭和二十二年二月十日講談社「講談社學術文庫」)等。

